

- 1 弟の前でしんは頭を下げ、こわれたぶひんを一つずつひろって、じっと見つめていました。

★ ようす・行動から気持ちを考えよう。

このとき、しんのきもちにいちばんあうものはどれ？

- ① 申しわけないと思っている
- ② うれしい
- ③ おこっている

こたえ

- 2 ふとんに入ってもなつは目を開けたまま、何度もリュックをのぞきに起きてきました。

★ ようす・行動から気持ちを考えよう。

このとき、なつのきもちにいちばんあうものはどれ？

- ① 楽しみでねむれない
- ② こわくてねむれない
- ③ おこっている

こたえ

- 3 友だちの話を聞いたあと、けいはいつもの大声を出さず、ひとりで校ていのすみに立っていました。

★ ようす・行動から気持ちを考えよう。

このとき、けいのきもちにいちばんあうものはどれ？

- ① さびしい
- ② うれしい
- ③ おかしい

こたえ

1 こたえ：① 申しわけないと思っている

手がかり：頭を下げ・ひろって見つめる＝申しわけなさ。

②・③ は、お話の中に そう思える ところがありません。

2 こたえ：① 楽しみで ねむれない

手がかり：何度もリュックをのぞく＝楽しみで わくわくして ねむれない。

②・③ は、お話の中に そう思える ところがありません。

3 こたえ：① さびしい

手がかり：大声を出さずすみに立つ＝さびしさ。

②・③ は、お話の中に そう思える ところがありません。